

## ニュースリリース

平成 28 年 6 月 3 日

### 小森コーポレーションとコダックとの 印刷ワークフロー分野での戦略的パートナーシップ構築のお知らせ

株式会社小森コーポレーション(東京都墨田区、代表取締役社長 持田 訓)は、イーストマン・コダック(アメリカ合衆国ニューヨーク州ロチェスター、CEO ジェフ・クラーク)との印刷ワークフロー分野での戦略的パートナーシップを構築しました。その概要につきまして下記の通りご報告申し上げます。

お問い合わせ先  
株式会社小森コーポレーション  
ソリューションビジネス推進部 部長 藤巻 陽介  
TEL.03(5608)7806 FAX.03(3624)9519

株式会社小森コーポレーションとコダックは印刷ワークフローの分野で戦略的なパートナーシップ関係を構築することによって、両社が持つ印刷ワークフローシステムをシームレスに連携接続し、印刷会社における印刷ワークフローの自動化と生産性の向上を実現していきます。

パートナーシップ関係の第一段階として、小森コーポレーションの工程管理システムKP-Connect (K-Station 4)とコダックのワークフローPrinergerとのCIP4/JDF連携によるプリプレスオートメーションを実現いたします。KP-Connect(K-Station 4)とPrinerger間の連携の自動化によって、従来プリプレス工程と印刷工程間で発生していたボトルネックを解消するのみならず、オフセット印刷とデジタル印刷が共存する環境におけるハイブリッドワークフローを実現し、小ロットかつ短納期の印刷ジョブを効率的に処理することが可能になります。

今回のワークフローの自動化はPrinergerが持つRBA(Rules-Based Automation)による高度で柔軟なプリプレス作業の自動化機能と、印刷機と直接接続することでリアルタイム進捗管理が可能なKP-Connect(K-Station 4)のスケジューラ機能をCIP4/JDFで統合することによって実現されます。

これらの技術は2016年5月31日(火)から6月10日(金)までの11日間、ドイツ・デュッセルドルフにて開催される世界最大の国際総合印刷機材展「drupa 2016」における小森コーポレーションブースで展示されます。両者のパートナーシップが将来お客様にどのような利益をもたらすかご確認いただくため、是非とも15ホールへご来場ください。

株式会社小森コーポレーション 取締役兼執行役員 経営企画室長 梶田英治は次のように述べています。

「弊社は印刷会社の生産性向上のため、各工程の主要ベンダー製品と弊社のKP-Connectが相互接続していくスキームである「KP-Connect Alliance Program」を推進しています。プリプレスの世界的リーディングカンパニーであるコダックとオフセット・デジタル印刷機の総合メーカーである小森による今回の戦略的パートナーシップは、これまで実現が難しかった印刷ワークフローの自動化を実現し、印刷会社の収益性向上に貢献できると考えています。」

一方、コダックの副社長兼ユニファイド・ワークフロー・ソリューション グループ統括マネージャー アラン・ブラウンは次のように述べています。

「小森コーポレーションとコダックは、両社共通のお客様に対する業務コスト低減とエラーの軽減、そして生産性向上を強力に支援します。小森コーポレーションのパートナーシップがPrinerger WorkflowとKP-Connectとの新たな連携強化により、長い間多くのお客様が抱えている課題である、プリプレス・印刷工程管理の最適化に関するソリューションを提供することを目指します。」